



こうさぎ1組 クラスだより 10月



2024年 10月31日
ひかりの子幼稚園

秋ピクニック

いつまでも残暑が続いているようでしたが、気づけば朝晩肌寒くなり、すっかり秋になりましたね。こうさぎ組で秋のピクニックに行ってきました。お天気に恵まれ、秋晴れの下、みんなで遊具を楽しんだり、広場では集団ゲームを行ったりと、子ども達は心も体も解放して、のびのびと遊んでいましたよ。集団ゲームは、前日に子ども達と話し合って決めました。何をしたいか意見を集めると、写真のようにいくつかの遊びが...!できる限りみんなで楽しめるよう、多数決で一番やりたいという意見が多かったしっぽ取りをすることになりました。たくさん走ってヘトヘトになった子ども達。「お腹すいた〜!」と早くお昼を食べたい様子でした。お家の方が心を込めて作ってくださったお弁当。子ども達は「見て見て〜!」ととっても嬉しそうに見せてくれました。お忙しい中、朝早くから子ども達のためにお弁当を作ってくださった保護者の皆さま、ありがとうございました!

クラスで取り組んでいること

- *手を洗うときに袖をあげる
- *ロッカー内の整理整頓
リュック・水筒をきれいにいれるように伝えています。

今月の聖句

「ひとりよりもふたりが良い。」
(コヘレト4:9)

今月の賛美歌

♪ わたしたちの食べるもの

1. わたしたちの食べるもの
田んぼのお米もお野菜も
光をおくり 雨をふらせ
育ててくれたのは神様
感謝しましょう 神様 ありがとう

今月の歌

- ♪ どんぐりころころ
1. どんぐりころころ どんぶりこ
おいけにはまって さあたいへん
どじょうがでてきて こんにはは
ぼっちゃんいっしょに あそびましょう
 2. どんぐりころころ よろこんで
しばらくいっしょに あそんだが
やっぱりおやまが こいしいと
ないてはどじょうをこまらせた



先日は運動会へのご参加、誠にありがとうございました。予行などとは違い、多くの保護者の方がおられる環境で、どのような姿が見られるか私自信少し心配していたのですが、涙する子もおらず、一人一人がその子らしく参加できたのではないかなと感じています。初めての運動会で、たくさんの保護者の方を前にして、その場に立てただけでも、子どもたちは十分に頑張っていました。様々な姿が見られたと思いますが、これからまた、クリスマス会や、来年度、再来年度の運動会で、きっと更に成長する姿が見られると思いますので、今の子どもたちの姿を受け止め、卒園をする頃に、「年少の時はこんな姿があったね」と懐かしく思えるような思い出であってほしいと願っています。

運動会ごっこ

運動会に合わせて、各クラスで運動会ごっこを行いました。こばと組やこひつじ組のお兄さん達が玉入れや綱引きをしているのを見て、1組さんからも「やりたい!」との声が聞かれました。元々こうさぎ組でも行う予定にはしていたのですが、他学年がやっている様子を見たことで、自然とその活動に興味を持って取り組むことができ良かったなと感じています。勝負はこうさぎ組みんなで交代しながら行いました。玉入れも綱引きも、2回ずつの勝負でしたが、1組は思いがけず全て1位となりました!子ども達に結果発表を伝える際は、両チームの頑張りを認めるため、勝ち負けという伝え方ではなく、1位、2位という伝え方をするようにしています。そんな圧勝の1組でしたが、玉入れでは自分の投げた玉が入らなかったと、涙で終わる子もいました。勝てたのだからいいじゃない、とってしまうところですが、そんな子ども達の姿を通して、勝ち負けよりも玉を入れるという活動そのものが子どもたちにとっては楽しいのだな、と気付かされた出来事でした。

こばと組を応援☆



1位! やった〜!



3組と対戦!



一緒に行こう!

バッタがいたよ!

しっぽ私が付けてあげる!

・サッカー	6にん
・おにごっこ	8にん
・かけこ	6にん
・しっぽとり	9にん

お昼寝

おやつタイム♡

帰りのバスでは、すぐに夢の中へ...

自由遊び

2学期になって、子ども達の遊び方に成長を感じる場面が多く見られています。1学期にはじっくりと一人で物作りに熱中していた子が、その作ったもので友達と関わり合って遊ぶ姿や、その子ならではの遊びを考えて楽しむ姿があります。いつも子ども達のアイデアに驚かされています!



UFOキャッチャーです!

大行列!!

繋げたら道みたい!

クリップ全部繋げたら!

素敵な姿がいっぱい♡

2学期も中盤に差し掛かり、子ども達も自分でできることが増えてきました。そこで、1学期から補助としてクラスに入っていた辻が、お部屋から離れる時間を設けることで、クラスで友達が困っているときは、友達同士で助け合うように声を掛けています。「○○ちゃんが困ってるよ!どうしよう...」と子ども達に問いかけると、「手伝う!」と必ず誰かが駆け寄ってお手伝いしてくれる優しい1組さんです。最近では、こちらから投げかけずとも、さっと助けに向かう姿や、「△△くんまだご用意終わってない!応援してあげよう!」と子ども達の中で気付いて行動する姿も見られています。1学期はまだ自分のことで精一杯だった1組さん。自分が困っているときに助けてもらった経験や、思いを受け止めてもらうという経験を積み重ねてきたことで、安心感を持って自分を表現し、また、他者に関心を持つ事ができるようになってきているのではないかと感じています。今月の聖書の言葉とも重なり、子ども達は誰かと共に過ごす素晴らしさを実感しているようです♡